

## 一般社団法人日本人間工学会第24回理事会 議事録

1. 開催日時：平成26年5月13日（火）15:00～17:53
2. 開催場所：日本大学理工学部駿河台キャンパス5号館2階 524会議室
3. 出席者： <敬称略>
  - ・理事会構成員(27名・定足数14名以上)
  - (理事) 青木和夫(理事長・学術・企画・ウェブアクセシビリティ支援委員長), 酒井一博(副理事長・学会組織検討委員長), 榎原毅(広報), 大内啓子(総務), 大久保堯夫, 小谷賢太郎(国際), 酒井正幸, 三林洋介(財務), 徳田哲男, 堀江良典(総務), 三宅晋司(財務), 矢口博之, 吉武良治(人間工学専門家認定機構長・第4期選管) [14名]
  - (理事兼支部長) 横山真太郎(北海道), 北村正晴(東北), 和田親宗(九州・沖縄) [3名] [計: 17名]
  - (欠席者) 大須賀美恵子(編集), 河合隆史(企画・IEA), 津久井一平, 土屋和夫, 芳賀繁(安全人間工学委員長), 福田康明, 松岡敏生, 阿久津正大(関東・表彰), 斎藤真(東海), 森本一成(関西), 村田厚生(中国・四国)
  - ・監事：赤松幹之
  - ・オブザーバー：斎藤進(学術・50周年準備委員会), 藤田祐志(IEA), 横井孝志(ISO/TC159国内対策委員長)
  - ・事務局：栗田紀子, 西原彩, 米倉裕美

### 4. 議事概要

定足数14名を超える17名の理事の出席を得て理事会が成立したことを確認した後、定款に従い理事長を議長として議事を進行した。

#### 【審議事項】

- (1) 第1号議案 平成25年度事業報告, 平成26年度事業計画(案)について  
堀江総務理事より, 平成26年定時社員総会資料の平成25年度事業報告案と平成26年度事業計画案の説明があり, 審議を経て承認された。
- (2) 第2号議案 平成25年度収支決算(案), 平成26年度収支予算(案)について  
三林財務理事より, 平成25年度収支決算案の説明の後, 赤松監事より監査報告が行なわれ, 審議を経て承認された。続いて, 三宅財務理事より平成26年度収支予算案の説明があり, 審議を経て承認された。
- (3) 第3号議案 2015年の第56回大会長について  
青木理事長より, 第56回大会を吉武良治大会長のもと, 芝浦工業大学・芝浦キャンパス(田町・東京都)で行なう旨説明があり, 審議を経て承認された。期日は6月13日・14日の予定。
- (4) 第4号議案 投稿規程の改定について  
榎原編集副委員長より, 電子査読管理システム導入への対応と, 利益相反に関する自己申告の義務付け等のため, 投稿資格, 投稿原稿の受付日と受理日, 投稿原稿の作成と手続き等に関する投稿規程の改訂に関する説明と, 原稿作成に関する事項を投稿規程から執筆要領として分離したい旨の説明があった。本件について審議した結果,

- ・投稿資格について、投稿原稿の連絡著者は本学会員とする。
- ・投稿原稿の種類と採択については、編集委員会が原稿を受信した日を受付日、掲載採択日決定日を受付日とする。
- ・利益相反に関する注意事項については、電子投稿サイト上に例示とチェックリスト欄を設け、電子投稿サイトから投稿する際には、本リストに基づいて申告する。例示等の文言については、引き続き検討を行う。
- ・著作権委譲に関する同意書については、原案通りとする。
- ・掲載料については、非 TeX 形式、TeX 形式によらず料金は同一にする（現状の TeX 形式の料金とする）。
- ・原稿作成に関することは「執筆要領」として別途記載する。

等が決定した。

- (5) 第 5 号議案 平成 26 年度日本人間工学会論文賞，研究奨励賞，人間工学グッドプラクティス賞の選定について

矢口表彰副委員長より、各賞の候補論文についての説明があり、日本人間工学会論文賞と研究奨励賞については審議の上承認された。グッドプラクティス賞については、後日メール審議で決定をお願いしたい旨説明があり、審議の上承認された。

## 【報告事項】

### (1) 総務報告

#### (1-1) 一般社団法人日本人間工学会第 23 回理事会議事録

堀江総務理事より、メール審議を経て第 23 回理事会議事録が確定した旨、報告があった。

#### (1-2) 会勢報告（4 月末）

2014 年 4 月末現在、会員数 1,581 名、賛助会員 31 社 32 口。

#### (1-3) メールによる審議および報告事項の結果について

堀江総務理事より、メール審議事項と報告事項の結果について報告があった。

#### (1-4) 研究部会について

会員 20 名以上を厳守するよう、注意喚起を行なった旨報告があった。

### (2) 第 55 回大会（学会設立 50 周年記念大会）の準備状況について

小谷理事より、第 55 回大会のシンポジウム件数、一般講演数、式典等の準備状況について報告があった。

### (3) 担当・委員会報告

#### (3-1) 編集委員会

榎原副委員長より、第 55 回大会におけるクイックレビュー制度の申し込み件数等について報告があった。

#### (3-2) 国際協力委員会

小谷委員長より、2014 年度 IEA フェローに齊藤進先生を推薦、韓国済州島において開催される ACED2014 に関する国際協力、第 55 回大会の委員会企画、6 月に開催する IEA Council meeting について報告があった。

#### (3-3) ISO/TC159 国内対策委員会

横井委員長より、昨年度までで JENC の委員の期が終了し、現在新しい期の委員を選定してい

るところである旨報告があった。

(3-4) 人間工学専門家認定機構

吉武機構長より、2014 年度の人間工学準専門家試験結果と、4 月 25 日に機構の総会・講演会・交流会を芝浦工大において開催した旨報告があった。次期機構長候補者に吉武氏を選出したことの説明があり、次期機構長について承認された。

(3-5) 50 周年準備委員会

青木理事長より、学会設立 50 周年記念企画について、記念式典（演奏会）を行なう旨報告があった。

(3-6) IEA 担当

藤田 IEA 担当 (IEA 副会長) より、5 月 3 日・4 日に開催された IEA 役員会について報告があった。また、IEA の Web サイトで公開しているグッドプラクティスデータベースに関して、選考の在り方や基準に関する検討を IEA から JES に依頼する予定である旨報告があった。

(3-7) 第 4 期選挙管理委員会

吉武選挙管理委員長より、代議員および役員選挙結果の報告があった。

(4) 支部報告

(4-1) 北海道支部

横山支部長より、支部役員会を 7 月に、支部総会と大会を北翔大学で 11 月に予定している旨報告があった。

(4-2) 東北支部

北村支部長より、6 月から支部長が変更した旨報告があった。

(4-3) 関東支部

三林理事より、3 月 26 日に支部講演会と見学会を、12 月 6 日・7 日に関東支部大会を早稲田大学で開催予定である旨報告があった。

(4-4) 東海支部

榎原理事より、5 月 31 日に支部研究大会を名城大学で開催し、11 月 1 日に 2014 年研究大会を愛知工業大学で開催する旨報告があった。

(4-5) 九州・沖縄支部

和田支部長より、2014 年 10 月に熊本市で第 35 回支部代議員会・支部総会・支部大会を開催する旨報告があった。

(5) 協賛等の依頼

青木理事長より、13 件の依頼について協賛・共催をする旨報告があった。また、安全工学シンポジウムの共催については、例年どおり共催費用 2 万円を支払う旨報告があった。

(6) その他

(6-1) 横幹連合の委員会委員募集について

横幹連合が 2014 年度の委員会委員を募集している旨報告があった。

(6-2) 今後の理事会日程について

青木理事長より、第 25 回理事会を 6 月 4 日 (水) 15:00 から神戸国際会議場 5 階 501 号室で開催し、26 回理事会は 6 月 5 日の総会後に開催することが確認された。また、今後の理事会開催案として、27 回は 9 月 16 日 (火)、28 回は 12 月 16 日 (火) を予定。

(6-3) 理事会の Web からの参加について

青木理事長より、9月開催の理事会からWebからでも参加できるよう、設備を整えている旨報告があった。

(7) 閉会

以上の議事を終え、17時53分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、代表理事、監事がこれに記名押印する。

平成26年5月13日

代 表 理 事

青 木 和 夫<sup>Ⓢ</sup>

監 事

赤 松 幹 之<sup>Ⓢ</sup>